

**背景** 一よりリアルタイムに進化し、1通の文字数・内容量が減少  
**スピード重視**になった現代のテキストコミュニケーション

こんな疲れに心当たりありませんか？

既読機能      なんとなくの      半ば強制的な      送るタイミング等の  
 義務感からの返信      話題作り      空気読み

そんな時代だからこそ

**焦り・空気読みの概念がない  
 テキストコミュニケーションの場を作りたい！**

「あえて、遅い」  
 「時間がかかる」コミュニケーションを  
 能動的にポジティブに選択していくこと

## コミュニケーションに「あえて、遅い」の選択肢

デジタル × 手紙 = デジタルひきやく

じっくり綴り、ゆっくり届ける。

手紙をベースにした  
 「あえて、遅い」を許容・促進する  
 非即時・非同期のSNSアプリ。

## なぜ手紙？

時間がかかるコミュニケーションの代表例で  
 感覚的に「あえて、遅い」を想起させやすいから

- 「あえて、遅い」を実現する、メタファーとしての手紙
- × デジタルで手紙を完璧に再現するわけではない

## 時間がかかる理由とその良さ

- ・ 物理的な距離を伴う
  - ・ 送受信時の必要動作が多く、内容と行為に自覚的になれる
  - ・ 1通1通の独立感が強く、返信への焦りが少ない
- 「あえて、遅い」機能のベースに採用>

・ 時間がかかる分 **手紙と向き合う時間** =  
**自分と向き合う贅沢な時間** になり得る

UI/UXで演出>  
 コンセプト「太陽の光が差し込む昼下りのカフェ」

## 目指すところ

手紙から手紙へ **手紙って伝播するんです。**  
 手紙を貰う嬉しさが次の手紙の原動力になる  
 それが数珠つなぎのように繋がっていく世界に

## ユースケース

ユーザー: 知り合い同士を想定/  
 双方のアプリ登録→手紙のやり取りが可能

なんとなく気がかりな友人へ

久しぶりに連絡したいけどなんて声かけよう……  
 連絡しても最初数回のやり取りがこちなくて心地悪い  
 用事があるわけじゃないし迷惑かな

## 祖父母/親戚との連絡に

ちゃんとした文書かなきゃの圧迫感がある……  
 近況報告、チャットだと深掘りされすぎて嫌だな

デジタルひきやく

## 既存SNSとの共存

既存SNS ×

- ・ 急を要するやり取り
  - ・ 日程調整・日常会話
- + **アプリ利用開始時**  
 一緒に使おう！

- ・ とりとめもないけど、伝えたい話
- ・ 口頭では伝えにくい気持ち
- ・ かしこまった報告

既存SNSでの誘いから  
 デジタルひきやくとの共存へ  
**内容の差別化**○

## ユーザーの声

デジタルhikyakuを使ってみて、  
 「あえて、遅い」到着や送信手順に  
 魅力を感じましたか

とても感じる 20%  
 やや感じる 70%

デジタルhikyaku使用后アンケートより (回答者10名)



誰かに思いを伝えるものが手紙なのだとしたら、このポスターは皆さんへの手紙なのかもしれません。何か伝わっていただければ幸いです。  
 produced by 表碓駆動コース 松田真侑 伊熊謙介 加川佑哉 松葉大和 宮崎航大

## ②つの機能

### ①手紙送信後、特定の歩数を 歩くまで受け手に届かない仕組み

郵便番号を登録▽  
 送り主と受取主の居住地の**距離が遠いほど歩数が増える**

「あえて、遅い」

送信側 スマホ・PC以外の場所での動作→  
 手紙への気持ちや、書いた**実感がUP**  
 手紙にある音や季節感など**五感の記憶**の補助

受取側 わざわざ歩いてくれた嬉しさ/届くまでのワクワク感

受取側には  
 「配達中」  
 通知!



### ②手紙に含まれる「動作」や時間がかかる 「体験」を感じさせるUI/UX

「あえて、遅い」

例/手紙を書くとき



送信側 選ぶ時間→**没入感UP**  
 受取側 私のために  
 選んでくれた嬉しさ

デジタルならではの!  
 手紙にありがちな  
 「書くことない……」を軽減  
 URLの共有も可能

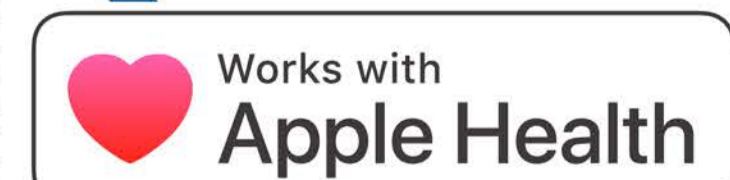


「あえて、遅い」

封を閉じる・投函するといった  
 自身の**行動に自覚的**になれる動作  
 手紙を書いた**達成感**→  
 相手から返信がなくとも満足できる

## システム構成

フロントエンド



開封可否



歩数条件の  
 達成可否

手紙・歩数  
 の送信



バックエンド

## セキュリティ思想



必要な情報のみ取得・送信  
 不必要に外に情報を保存しない

## 今後の展望

- ・ 歩数設定の細分化
- ・ 天気や年齢によって歩数を可変等
- ・ 手紙のカスタム性向上
- ・ 切手の絵柄選択/短い文対応の便箋/メッセージカード等

